

コンタクトタイムについて

- ◆課題3の途中(10:30~10:50)で20分間のコンタクトタイムを設ける。
- ◆コンタクトタイム中は、休憩の他、登録された指導員とも自由に会話ができる。
 - ・登録指導員は、1社あたり1名とする。ただし、3名以上の選手が出場している会社は2名まで可能とする。
 - ・選手の休憩を優先させること。
 - ・指導を行っても良い。
 - ・選択課題の再申請を行うことができる。→再申請は選手本人が行う。
 - ・再開時間は、10時55分とする。10時50分の終了時点でブース内に戻る。10時50分を過ぎてからトイレ等へ行くことは禁じる。
 - ・登録された指導員以外と会話した場合は、警告対象とする。
- ◆コンタクトタイムは、指定された場所で行う(競技ブースが見えないところ)。
- ◆競技ブースからは、配布された図面など一切持ち出すことはできない。
 - ・Fig.2の一般公開は、コンタクトタイム後に行う。
- ◆登録指導員は、コンタクトタイムに入る際に、紙(無地)と筆記用具のみ持ち込むことができる(カメラ、図面等は禁じる)。
- ◆競技委員等へ課題に関する質問はできない。
- ◆ペットボトル等の飲料水を渡すことは構わないが、部材の補給などは禁じる。